

生徒・卒業生、保護者、ひと塾、相談者、関係者各位

むさしの学園&むさしの高等学院からのお願い

NPO法人 フリースクール **むさしの学園**

埼玉県指定技能連携校 **むさしの高等学院**

代表理事 望月 泰宏【携帯：090-1554-1755】

大雪には参りましたね。皆様方はどうでしたか。東日本大震災復興支援バザー&むさしの祭のチラシを同封いたしました。お時間のある方は是非お出かけ下さい。また、バザーについてのお願いのお手紙も同封いたしました。ご協力、よろしくお願い致します。

2月・3月の親サロンはお休みです

お知らせ

- ① * 東日本大震災復興支援バザー&むさしの祭・平成30年3月11日(日)
- ② * 平成29年度卒業式・平成30年3月17日(土) 午前11時30分～
- ③ * 平成29年終業式・平成30年3月24日(土) 午後2時30分～
- ④ * 春休み・平成30年3月25日(日)～3月31日(土)
- ⑤ * 平成30年度入学式・平成30年4月1日(日) 午前11時30分～
- ⑥ * 平成30年度始業式・平成30年4月2日(月) 午後2時30分～

～望月の独り言～

1月14日(日)、今年初めての「親サロン」を開催、19名が参加。子どもが幾つになっても親の立場からは課題が次から次に出てきます。「子育ては難しい」と心底思いました。お母様、お父様方が沢山の課題を話され、それらについて参加者からは有意義なご意見が出されました。「親サロン」の醍醐味です。同時に、皆さんは「子は育てるもの」「子は教育されるもの」という一般的な「子育て」概念を右手に、親という強力な武器を左手に持ち、子に対峙しているように感じました。ちょっと違うんじゃない！「親がいなくとも子は育つ」という非常に大事な要素を忘れていませんか！と思いました。「親がいなくとも子は育つ」の意味は「子どもも一人の人間として確実に存在し、自ら成長する」要素を持つということです。確かに、子どもは幾つになっても親にしてみれば子どもです。94歳で亡くなった望月の母親は寝たきりにも拘らず、望月が外出する時、「どこへ行くんだい、気を付けるんだよ、お前が心配」と言っていました。気持ちは分かります。しかし、子どもには親に関係なく着実に、確実に育つ要素があるのです。「親がいなくとも子は育つ」という言葉をもう少し大事にしてほしいと思いました。

.....

「むさしの高等学院」は平成30年度新入生・平成29年度転入生を募集中です

詳細は、「むさしの高等学院（電話：048-478-0006）」にお問い合わせください。

お時間があるとき「むさしの高等学院」で学園・学院のHPを検索してください